

条文へのプロセス

子どもの権利条例を子ども主体でつくっていきたいという思いで、子どもの声（気持ち）や思いを一人でも多く聞くために、平成24年度に津市内の小学1年生～高校3年生の子ども達にアンケートを実施しました。21,053名の子ども達に回答をいただき、子どもの権利条例づくり推進市民委員会において分析を行い、その分析結果を盛り込んだ報告書を作成し、平成25年3月に報告会を行いました。

この報告書を基に、条例の骨子づくりを行っていきます。平成25年度の1年間をかけ、理念について考え、その後市民委員会で条文化していき、平成27年4月の施行にむけて取り組んでいきます。

第26回市民委員会において、報告書から読み取れる子ども達の声キーワードとして拾い上げ、どのような内容を条例に盛り込んでいくかなど個々に書き出し、小グループに分かれて話し合いを行いました。

次回の市民委員会においてさらに話し合いをすすめ、おおまかな柱立てを考えていきます。

